# 令和3年度第1回鶴岡市文化財保護審議会 会議概要

- 日 時:令和3年10月8日(金)9:15~10:50
- 場 所:鶴岡市櫛引庁舎3階教育研修室
- 〇 次 第

## 報告事項

- (1) 文化財関連事業について
  - 1) 建造物
    - ・羽黒山五重塔ほか2棟防災施設整備事業
    - · 金峯神社本殿保存修理事業
    - · 旧西田川郡役所保存修理事業(災害復旧)
    - ・旧東田川郡役所及び郡会議事堂災害復旧事業
    - · 大宝館活用整備事業
  - 2) 民俗文化財
    - 鶴岡市民俗芸能保存団体情報交換会等
  - 3) 史跡
    - ・松ヶ岡開墾場保存修理事業(本陣屋根等)
    - ・松ヶ岡開墾場保存修理事業 (貯桑土蔵)
    - ・松ヶ岡開墾場活用整備事業 (4番蚕室・5番蚕室)
  - 4) 名勝
    - · 金峯山保存修理事業(本殿前参道敷石等整備事業)
    - 金峯山環境整備事業
  - 5) 天然記念物
    - ・文下のケヤキ保全事業
    - ・中清水のスギ樹勢回復保全事業
  - 6) 未指定文化財調查
  - 7) その他
    - ・文化財めぐり
- 出席委員 渡會俊正、植松芳平、島津慈道、酒井英一、本間 豊、小野寺良寛、 五十嵐俊司、野堀嘉裕、柴田和彦、上野由部、佐藤靖法
- 市側出席者

市教委 布川教育長、本間教育部長、三浦社会教育課長、沼沢文化財主幹 真壁主査、松田主査、日向係長、大場専門員、加藤主事

- ○公開・非公開の別 非公開
- ○非公開の理由 会議の内容に個人情報が含まれること。また経過を公表することができないものがあるため。

- 会議内容
- 1. 開 会
- 2. 委嘱状交付
- 3. 教育長あいさつ
- 4. 正副会長選出
- 5. 報告事項
- (1) 文化財関連事業について
  - 1) 建造物
  - ・羽黒山五重塔ほか2棟防災施設整備事業
  - ◆質問意見等 なし
  - 金峯神社本殿保存修理事業
    - ◆質問意見等 なし
  - · 旧西田川郡役所災害復旧事業
    - ◆質問意見等
    - [委 員]耐震診断を実施して思わしくない結果だったことから、部分的な耐震補強 と修理を含んだ形での災害復旧工事を実施する方向となった。計画変更は 次年度に予定している。
  - ・旧東田川郡役所及び郡会議事堂災害復旧事業
    - ◆質問意見等 なし
  - · 大宝館活用整備事業
    - ◆質問意見等
      - [委 員]公園周辺の休憩施設は少ないことから、大宝館にそのスペースができる のはよいと考える。
  - 2) 民俗文化財
  - · 鶴岡市民俗芸能交流発表会等
    - ◆質問意見等
    - [委員]藤島地域には地域の民俗芸能団体があるが、今後市全体の団体が立ち上げられれば、そちらも合併されるのか。
    - [事務局] 実施内容等が重複する形となることから一緒に運営していければと考えている。並行して協議を続けていく方向である。
    - [委員] 県内の中でブロック毎の組織ができていないのが、庄内地方でも鶴岡市 だけである。藤島地域は昔から取り組まれていたが、その他は個別の保

存会などはあったが、旧鶴岡市をはじめ全体の組織はできなかった。今回はこの動きに賛同できる団体さんからまず入っていく形で進めていく 方向である。

## 3) 史跡

- ・松ヶ岡開墾場保存修理等事業(本陣屋根等)
- ・松ヶ岡開墾場保存修理等事業 (貯桑土蔵)
- ・松ヶ岡開墾場活用整備事業(4番蚕室・5番蚕室)
  - ◆質問意見等 なし

## 4) 名勝

- · 金峯山保存修理事業(本殿前参道敷石等整備事業)
- · 金峯山環境整備事業
  - ◆質問意見等

[委員] 石段の石材は金峯石ではなく「青石」と呼ばれる石を使用している。

[委員] 石段の管理に気を付けた方が良い。

#### 5) 天然記念物

- ・文下のケヤキ保全事業
- ・中清水のスギ樹勢回復保全事業
  - ◆質問意見等

[委員] 樹木医と協力して定期的な定点観察を、ドローンを使用して実施している。白骨化した枝の落下が見られる一方で、小型の葉が大きく成長している部分も見られ、土壌改良の成果が表れていると考えられる。今後も成長が安定化するまで継続して観察を続ける必要がある。

## 6)未指定文化財調查

# ◆質問意見等

- [委 員] 市内の武家住宅についても、墓所調査のため来鶴された山形大学の教授 に見ていただいたところ、自分の認識の修正箇所が見えたこと、また文 化財としての価値が高いとの評価を頂いた。
- [委員] 酒井家墓所の墓石の土台に金峯石が使われている。文献調査の過程で石の切り出しのことで、金峯神社文書と藩の大工棟梁小林家文書の記述が 一致したことは成果と感じる。

## 7) その他

◆質問意見等 なし

- 6. その他
  - ◆質問意見等 なし
- 7. 閉会